# 秀峰通信『啐啄』

No１１　　平成２３年６月１３日（月）

## 平成２４年度高校入試に向けての高校説明会が始まりました。




○６月の第２週から高校説明会が開始されました。今月中に以下の７校が実施されます。昨年度は農業科・福祉科が開科されるために、その説明も加わり、大変でしたが、中学校に何回も足を運んでもらったおかげで、最終的には、西諸管内で唯一、全学科で定員を満たすことができました。本年度もできるだけ多くの先生（例えば、１年生の学級担任の先生に１年生の現状を伝えるなど）に中学校での説明会に参加してもらい、本校を大いにアピールしてほしいと考えています。（左：新しいパンフレット）

・８日（水）紙屋中　・９日（木）永久津中　・２０日（月）細野中
・２３日（木）小林中、笛水中　・２４日（金）三松中

※本校のＰＲをするいい機会です。部活動などＨＰの更新をお願いします。

## ６日(月)から教育実習が始まりました。・・・工業・商業：１７日（金）迄、保体：２４日（金）迄

○小林工業高校出身者４名（保体３名、工業１名）、小林商業高校出身者１名（商業）の合計５名の教育実習生が、２週間から３週間の実習を行ないます。特に、担当の先生方は大変だと思いますが、よろしくお願いします。また、教育実習生には、先輩として秀峰生に、いい刺激を与えてほしいと期待しています。また、先生方には研究授業等をできるだけ参観していただき、指導助言をお願いします。

## 平成２３年度　都城圏域産学官交流会が開催されました。・・・６日（月）１８：００～２１：００



学校説明会の様子

○企業から３４社４１名、大学・専門学校・高校等から２１校４６名、都城公共職業安定所・商工会議所・市役所等から２８名の合計１１５名が出席した交流会でした。初めに、各学校３分の持ち時間で学校紹介が行なわれ、どの学校も熱が入っており、予定の１時間を３０分もオーバーしました。秀峰一期生は都城圏域に７名が就職しており、企業の方から「頑張っていますよ」という報告も受けました。また、「今年は、ぜひ、秀峰から採用します。あいさつがしっかりできる生徒をお願いします。」という嬉しい話もありました。

## 平成２３年度第１回県西地区高等学校生徒指導連絡協議会を開催しました。・・・８日（水）16:00～

○県立高校４校と私立高校２校のＰＴＡ会長・校長・生徒指導主事等が出席して、県西地区の本年度の生徒指導関係の事業計画などについて話し合いました。本年度は、本校が事務局になっており、本校ＰＴＡ会長さんが会長に、生徒指導主事の井上教諭が事務局長となり、生徒たちの健全育成に６校をリードして取り組んでいくことになります。今後、交通ルール・マナーやＪＲ通学生、地域の祭りの補導関係等、保護者の生徒指導員とも協力してきながら、取り組み、問題行動などの未然防止に努めていくことになります。



６校が集まっての連絡協議会

○企業訪問の復命（機械科本田教諭）に、企業の求める人材像に関することが記載されていました。生徒たちにも紹介して、就職についての意識の高揚に役立ててください。

・コミュニケーション能力を備えている。・チームでの仕事に対応できる。・体力に自信がある。
・人望や信頼があり、人に好かれる。・いろいろなトラブルを自己解決できる。・元気で明るい。
・部活動で心身を鍛えてきた。　・高校時代にいろいろなことに挑戦してきた。
・基礎学力がしっかりと身に付いている。・自分の意見をしっかり言える。・多くの資格を取得。
・ＳＰＩの力を十分に付けている。・あいさつ、礼儀作法がしっかりしている。・協調性がある。

☆ある製鉄関係の会社では、入社してからも通信教育や課外などで、会社をあげて勉強しながら資質の向上・学力向上を図り、資格取得に取り組んでいるということで、「数学の力のある生徒がほしい」と再三言われたそうです。基礎・基本をしっかり定着させる指導を強化していかなければと思います。


落下した五位鷺の卵

○朝、学校に来た時に気付いたことです。五位鷺が正門の楠に昨年以上に巣作りをしているようです。そのため、せっかく作った巣の奪い合いがあり、無残にも巣から卵が落とされて割れてしまったようです。これも自然の中での厳しい生存競争のなせることなのでしょう。久しぶりに朝、天気がよくて、雨に現れた霧島連山の緑と雲の白さが美しかったので思わず写真を撮りました。しかし、今後はますます土石流の発生が心配です。生徒の安全面に配慮していかなければなりません。


梅雨の晴れ間の霧島連山

第１３回九州地区福祉高等学校長会総会・研究協議会並びに学科主任等研究協議会が開催されました。

○九州各県の福祉高等学校の校長、主任、教諭１００名余り　が一堂に会しての会合でした。福祉科の九州地区会合に初めて出席し、各県も高齢化に伴って需要の多い介護福祉士の養成に熱心に取り組んでいることがよく分かりました。来年度の第１４回総会等は宮崎市で６月に開催されます。


百名余りが出席した全体会

○介護福祉士の新養成課程の改正案が検討されています。それによると、福祉系高等学校の場合には、介護福祉士養成課程５２単位（1820 時間）に医療的ケア１単位（35 時間）が加わり、専門科目だけで 1855 時間にもなりそうです。医療的ケアとは、喀痰吸引など心身の状況に応じた介護までが行えるということだそうです。より高度な介護が要求されるのはいいとしても、これ以上高校において、専門科目の負担が増えるのは、高校での介護福祉士の養成をさらに困難にするのではないかと心配されています。

第５回　高校生ものづくりコンテスト宮崎県大会で、本校生は出場３部門で優勝の快挙！

○１１日（土）に宮崎工業高校で大会があり、本校からは旋盤作業部門１名、電気工事部門２名、木材加工部門２名の合計５名が出場しました。３部門とも本校生の技術の素晴らしさが光っていました。


旋盤作業部門　手前が本校生


電気工事部門　手前と斜め奥


木材加工部門　本校生が並んで

＜ものづくりコンテスト成績＞　７部門の内、本校生が出場できるのは３部門のみ

☆旋盤作業部門・・・最優秀賞１位：岡薗佑磨（３年）

☆電気工事部門・・・最優秀賞１位：畠田竜太（３年）、優秀賞２位：立岡武美也（３年）

☆木材加工部門・・・最優秀賞１位：奥松竜哉（２年）、優良賞３位：稲木康太（３年）

※最優秀賞の３人は、九州大会に出場します。九州大会での活躍も期待しています。

祝！全九州高校体育大会で新体操部が団体優勝・・・全国高校総体出場を決める。

○１１日（土）、鹿児島市で行なわれた大会で、本校は 18.750 点を上げ、ライバルの佐賀の神埼清明高校に勝ち、見事優勝しました。次は、青森である全国大会で、「日本一」を目指します。